

わけだより

WAKE ELEMENTARY SCHOOL INFORMATION

3月号

R8. 3. 25 学校だより
松山市立和気小学校

和気小HPをご覧ください！

<http://wake-e.esnet.ed.jp/>

三寒四温を繰り返し、校内には色とりどりの花が揺れています。その様子は、4月に進学・進級する子どもたちの期待感と重なって見えます。

保護者の皆様や地域の方々のご支援・ご協力を得て、令和7年度の学校教育活動も無事に卒業式・修業式を迎えることができました。今年度も大変お世話になり、本当にありがとうございました。教職員一同、感謝しております。

創立117年目を振り返って

校長 宮内 幸泰

校庭の桜のつぼみが日ごとに膨らみ、別れと出発の季節がやってきました。創立117年目という伝統の重みを感じながら歩んできた令和7年度（2025年度）も、いよいよ最終号となります。

今年度、学校の教育目標を「笑顔輝かせ、共に伸びゆく和気っ子の育成」とし、子どもたち、教職員、そして地域が手を取り合い、文字通り「和気あいあい」とした学校づくりに邁進した一年を振り返ります。

「地域とともにある学校」の第一歩

今年度は、「まつやま型C・S」の導入初年度として、学校と地域が一つになる新たな歴史が刻まれました。特に印象深いのは、公民館の方々を中心にお世話いただいた土に触れ、命の恵みを学んだ体験活動です。「サツマイモの苗植えと収穫」「『おいもご飯』の香ばしい笑顔」「次なる実りへの願いを込めた玉ねぎの苗植え」地域の方々の温かいご指導により、子どもたちは収穫の喜びだけでなく、支えてくださる方々への感謝、そして、お接待体験による「お接待の心」を肌で感じることができました。

PTAと歩んだ「和気あいあい」の活動

保護者の皆様の力強い支えなしには、今年度の教育活動は成り立ちませんでした。「プール清掃」「運動会前の奉仕作業」「PTA バザー」は、「子どもたちのために」という大人たちの背中を見て、和気っ子たちは「健やかな心と体」を育み、何事にも前向きに取り組む「学習意欲」を高めることができました。

この一年間、子どもたちは地域に学び、家庭に支えられ、学校で共に高め合ってきました。その成果は、授業中の真剣な眼差し、行事での団結力、そして何より「和気あいあい」とした日常の笑顔に表れています。そして、「お接待の心」を大切に、他者を思いやる優しさを持った「和気っ子」が育っていることを、校長として何よりうれしく思います。

最後になりましたが、地域の皆様、保護者の皆様、多大なるご支援と深いご理解に、教職員一同、心より感謝申し上げます。皆様の温かなまなざしがあつたからこそ、117年目の和気小学校は、より一層輝くことができました。来年度も、地域と共に歩む学校として歩みを進めてまいります。一年間、本当にありがとうございました。



<第117回卒業式>

昨日24日（火）には第117回卒業式が行われ、125名が和気小学校での最後の授業を終えました。卒業生の姿からは中学校に向けての希望が、5年生からは最高学年のバトンをしっかりつなごうとする責任感が感じられました。また、「門出の言葉」には、卒業生の友情・感謝・決意が込められており、感動的な空気が体育館を包みました。保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

【お知らせ】3月30日（月）離任式 10:20~11:00
集団下校 11時45分

普段より2時間遅い集団登校で10時までに登校します。欠席等の連絡はテトルにご入力ください。